

令和6年度イベント計画 振り返り 空

令和 7 年 4 月 1 日

- 普段の活動では経験できないことを体験して、経験の幅を広げる。
- 活動目標 事業所の外で過ごす経験を通して公共のマナーを知る。
- 様々な経験をする中で、思いを伝えたり選択したりしながら本人の楽しみを見つける。

天候や受け入れ施設の都合等により、イベント内容を変更する場合があります。

5領域:「健:健康・生活」「運:運動・感覚」「認:認知・行動」「言:言語・コミュニケーション」「人:人間関係・社会性」

月	イベント内容	ねらい	まとめ
4月	外出 中央植物園	外での行動になれる(健) 初めて行った場所でも活動できる(人)	4月になり新しいメンバーでの初めての外出イベントだったが、利用者同士のトラブルなどはなく無事に終えることができた。また食事や歩き方などの利用者の特徴を知ることができ、ねらいを達成することができた。
5月	乗り物 庄川遊覧船	乗り物に乗り降りするときのマナーを知る(人) 決まった時間まで待てるようになる(認)	乗船までの時間を待合室で待つ経験をした。船内や待合室で過ごす際のマナーを出発前に確認し約束ごととして伝えることで、出発時間まで静かに待つことができた。
5月 (振替休日)	合同外出 石川動物園	集団行動になれる(人) 遠方への移動になれる(認)	目的地が県外で長距離の移動になったが、道中にトイレ休憩や給水を行うことで、安全に目的地に移動して戻ってくることができた。 動物園ではゆっくりと見学することで集団で行動することができた。
7月	制作 アクセサリー作り	外での活動(作業)になれる(人) 訪問先でのマナーを守る(言・人)	普段とは違う場所での活動であったが席に座って活動することができ、作品を仕上げることができた。活動場所へ入館する際や活動の前後に全員でいさつすることができた。
夏休み	1 収穫 とうもろこし収穫 収穫 野菜収穫	暑い中の活動に取り組む(運)	気温や湿度の配慮しながら、収穫の順番を待った。 野菜の採り方など講師の話を聞き、全員収穫を体験することができた。
	2 外出 富山県民美術館 制作 ポーチ作り に変更	公共のマナーを守る(認・言・人)	ポーチ作りに内容を変更した。難易度がかなり高かったが、一人ひとりが針を通す経験をすることができた。会場の公民館では準備や後片付けを利用者と一緒に行うことができた。
	3 制作 組子細工	伝統工芸品を知る(運)	細かい作業なので事前に練習をした。講師の話を聞きながら取り組み、椅子に座り全員が説明を聞くことができ作品を仕上げることができた。
	4 制作 パン作り(砺波市文化会館)	事業所では作れない本格的なお菓子をつくる(運・認)	エプロンや三角巾を着け、分量を量る、こねる調理工程は集中して取り組むことができていた。抽象的な表現(少々、ひとつまみなど)は伝わりにくかった。次回からは利用者がわかりやすい方法で伝えたい。
	5 公共交通機関 海王丸パーク(万葉線乗車30分)	5月の経験を踏まえ、乗車マナーを守る(人) 降車駅や時間を見て行動する(認)	小雨の中、傘などを使用してイベントを行った。電車内の傘の扱い方を伝えるきっかけになった。電車の乗り降りの際には毎回駅名や時間を一緒に確認することで予定通りの電車に乗り降りすることができた。
9月	公共交通機関 環水公園(電車)	初めての活動内容・活動場所で落ち着いて行動する(人)	人が多い場所での活動を経験した。暑い中、休憩を取りながら目的地まで歩いた。富山駅で好きな飲み物を選び、自分で財布からお金を出す経験もできた。
10月	収穫 芋ほり・リンゴ狩り 外出 富山市科学博物館	事業所の外での活動に慣れる(健) 活動の幅を広げる	博物館でまわりに興味を引くものが多くたが、一人ずつ順番を待ちながら展示物の見学することができた。 生き物や自然に関する体験展示が多く、興味を持つきっかけになった。館内の方に挨拶することもできた。
10月 (振替休日)	合同体験 バーベキュー	調理体験をする(健)	事前にグループ分けをして係を決め、スーパーに寄って買い物をしたり、会場に到着して材料を振り分けたりした。焼いた肉などを皿に取り分け、食事までの流れを経験することができた。
11月	体験 ボウリング	普段の制作では使わない素材や道具を使った活動をする(運・認)	シューズの履き替えやボールの扱い方を説明する時間を多くとった。 またボウリングの時には投げる順番を待つこともできた。 ボールを投げられない利用者にボールスロープを用意した。
12月	制作 畳の正月飾り	季節感を取り入れた制作する(運・人)	畳のヘリを使い、ジャバラに折ったり巻いたりする経験をした。 正月に玄関に飾ることを伝え、レイアウトも本人の気持ちを聞きながら貼り付け全員が完成することができた。
1月	制作 螺鈿細工(二事業所)	生活課題で培った力を生かす(運)	細かい作業や専用の道具を使う工程があった。糊のついたペンで小さなパーツを箸に乗せ、細かい作業となったがじっくり取り組む様子が見られた。講師の先生の話も静かに聞くこともできた。
2月	富山市美術館(ライトレール) ポーセラーツ に変更	余暇活動の幅を広げる(認・言・人)	悪天候のため事業所でポーセラーツ作りに内容を変更した。 午前中にはボッチャ大会を開催し午後にポーセラーツ作りを行った。 急な変更だったが全員が体験に参加し作品を完成させることができた。
3月	21世紀美術館 菅笠ペーパー作り に変更	初めての活動内容・活動場所で落ち着いて行動する(人)	地元の公共交通機関を利用するため万葉線とあいの風鉄道を利用する内容に変更した。高岡駅や福岡駅では各自で切符を改札員に渡す経験をした。